

副学長

Vice President

副学長 酒井 秀紀 Hideki SAKAI

◆ 原 著

- 1) Shimizu T, Fujii T, Hanita K, Shinozaki R, Takamura Y, Suzuki Y, Kageyama T, Kato M, Nishijo H, Tominaga M, Sakai H. Polycystic kidney disease 2-like 1 channel contributes to the bitter aftertaste perception of quinine. *Sci Rep.* 2023 Mar 15; 13(1): 4271. doi: 10.1038/s41598-023-31322-3.
- 2) Fujii T, Nagamori S, Wiriyaermkul P, Zheng S, Yago A, Shimizu T, Tabuchi Y, Okumura T, Fujii T, Takeshima H, Sakai H. Parkinson's disease-associated ATP13A2/PARK9 functions as a lysosomal H⁺,K⁺-ATPase. *Nat Commun.* 2023 Apr 20; 14(1): 2174. doi: 10.1038/s41467-023-37815-z.
- 3) Fujii T, Shimizu T, Kaji Y, Katoh M, Sakai H. Activation of mouse Otop3 proton channels by Zn²⁺. *Biochem Biophys Res Commun.* 2023 May 28; 658: 55-61. doi: 10.1016/j.bbrc.2023.03.066.

◆ 総 説

- 1) 藤井拓人, 清水貴浩, 酒井秀紀. がん細胞におけるNa⁺/K⁺ポンプとCl⁻チャネルの新しい病態生理機能. *日薬理誌.* 2023 Nov 1; 158: 465-68. doi: 10.1254/fpj.23057.

◆ 学会報告

- 1) Kageyama T*, Sakurai T, Shimizu T, Nakao H, Iwamoto M, Fujii T, Nagamori S, Nakano M, Oiki S, Sakai H. Functional analysis of ion and phospholipid transports of purified human TMEM16F. The 7th Toyama-Basel Joint Symposium; 2023 Aug 29-30; Toyama. ポスター賞.
- 2) 藤井拓人, 加藤瑞希, 清水貴浩, 酒井秀紀. 消化器がんにおける小胞局在ナトリウムポンプの病態生理機能. 日本生理学会第100回記念大会; 2023 Mar 14-16; 京都.
- 3) 清水貴浩, 白井佳暖, 鍋島彰太, 藤井拓人, 酒井秀紀. TMEM16Fの機能における親水性 subunit cavityの役割. 日本生理学会第100回記念大会; 2023 Mar 14-16; 京都.
- 4) 加藤瑞希*, 緒方萌乃, 田渕圭章, 藤井拓人, 清水貴浩, 酒井秀紀. Na⁺,K⁺-ATPase α 4 isoformの発現は精巢特異的なのか? . 日本生理学会第100回記念大会; 2023 Mar 14-16; 京都.
- 5) 影山哲平*, 櫻井大雅, 清水貴浩, 中尾裕之, 岩本真幸, 藤井拓人, 永森收志, 中野実, 老木成稔, 酒井秀紀. ヒトTMEM16Fの一分子機能解析. 日本生理学会第100回記念大会; 2023 Mar 14-16; 京都.
- 6) 藤井拓人, 加藤瑞希, 清水貴浩, 酒井秀紀. 強心配糖体によるグルコース輸送体GLUT1の動態変化を介したがん細胞解糖系抑制機構. 日本薬学会第143年会; 2023 Mar 25-28; 札幌.
- 7) 藤井拓人, 永森收志, Wiriyaermkul Pattama, 田渕圭章, 清水貴浩, 竹島浩, 酒井秀紀. リソソームに発現する新規H⁺,K⁺-ATPaseの病態生理機能. 2023年度生理研研究会「上皮膜輸送と細胞極性形成機構の統合的理解を目指して」; 2023 Jul 13-14; 岡崎.
- 8) 藤井拓人, 永森收志, Wiriyaermkul Pattama, 田渕圭章, 清水貴浩, 奥村知之, 藤井努, 竹島浩, 酒井秀紀. 神経細胞のリソソーム膜におけるATP13A2 (PARK9) のイオン輸送機能と酸分泌抑制剤 (P-CAB) の効果. 第44回生体膜と薬物の相互作用シンポジウム; 2023 Oct 19-20; 福岡.
- 9) 清水貴浩, 白井佳暖, 鍋島彰太, 小澤茂喜, 藤井拓人, 酒井秀紀. ヒトTMEM16Fのイオン/リン脂質輸送機構の解析. 第70回中部日本生理学会; 2023 Oct 20-21; 浜松.
- 10) 影山哲平*, 櫻井大雅, 清水貴浩, 岩本真幸, 藤井拓人, 老木成稔, 酒井秀紀. 多機能タンパク質TMEM16Fのイオンチャネル機能解析. 第70回中部日本生理学会; 2023 Oct 20-21; 浜松. 中部奨励賞.
- 11) 南拓磨*, 藤井拓人, 清水貴浩, 酒井秀紀. 脳に発現するオーファンATPaseの局在および機能の解析. 日本薬学会北陸支部第135回例会; 2023 Nov 26; 金沢. 学生優秀発表賞.
- 12) 藤井拓人, 永森收志, Wiriyaermkul Pattama, 清水貴浩, 田渕圭章, 奥村知之, 藤井努, 竹島浩, 酒井秀紀. 神経細胞リソソームに発現する新規H⁺,K⁺-ATPaseであるATP13A2の生理・薬理学的特性. 第97回日本薬理学会年会; 2023 Dec 14-16; 神戸.

- 13) 藤井拓人, 三浦基, 矢後亜沙佳, 池田瞬, 清水貴浩, 酒井秀紀. 小胞体 (ER) に発現する新規 K^+ ポンプの分子生理機能. 2023年度生理研研究会「細胞環境のシグナリングと計測」; 2023 Dec 18-19; 岡崎.

◆ その他

- 1) 藤井拓人, 酒井秀紀. パーキンソン病に関連するイオン輸送タンパク質. 富山大学 脳・神経科学シンポジウム～脳疾患に関する研究最前線～; 2023 Aug 25; 富山.
- 2) 酒井秀紀. 新規投与経路薬剤の研究開発. フォーラム富山「創薬」第58回研究会; 2023 Oct 26; 富山.
- 3) 酒井秀紀. くすりと薬学研究の最前線(20) くすりの工夫 (概論). 北日本新聞 11面. 2023 Mar 7.
- 4) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン病発症メカニズム発見」. NEWS おはよう日本. NHK総合テレビ. 2023 Apr 21.
- 5) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン病の発症メカニズム発見」. NEWS富山人. NHK総合テレビ. 2023 Apr 21.
- 6) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン発症一部解明; 富山大 根本治療へ一歩」. 北日本新聞 1面. 2023 Apr 21.
- 7) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「難病パーキンソン病 治療に光; 発症の仕組み 富大解明」. 富山新聞 1面. 2023 Apr 21.
- 8) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン病発症「解明」; 病原タンパク質蓄積 原因分子が関与」. 読売新聞 27面. 2023 Apr 21.
- 9) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン病 治療に光; 富山大など発症の仕組み解明」. 北陸中日新聞 16面. 2023 Apr 21.
- 10) 藤井拓人, 酒井秀紀. 「パーキンソン病 発症仕組み解明」. 毎日新聞 24面. 2023 Apr 22.
- 11) 酒井秀紀. くすりと薬学研究の最前線(26) 薬用資源・総論. 北日本新聞 13面. 2023 May 30.